

喫煙防止教室

を実施しました！

5月9日（火）、生活委員の3年生4名（原田君、川上君、森さん、持永さん）が中心となり、喫煙防止教室を実施しました。これまでは警察などの専門家の方、もしくは学校の先生が講師となり、講話をすることがほとんどでしたが、今回は生徒たちの視点で、喫煙の何が問題なのか考えてもらいたいとの思いから、生活委員が行う喫煙防止教室となりました。

4月上旬の委員会で役割分担を決め、準備を始めていきましたが、4人の生活委員は自らビデオカメラを持ち、喫煙者のインタビューを撮ったり、映像を作りクイズを作ったりと積極的に活動しました。いつもと違い、大人から言われるのではなく、自分たちと同じ年代の人たちが、自分たちの言葉で説明をし、お互いが学んでいく時間は非常に充実した時間となったようです。



生徒の感想を一部抜粋で
紹介します。

○私は、今はタバコを吸わないと言っているけれど、本当に周りの人が吸っていたら自分はど
うするのだろうと改めて考えさせられました。

○インドネシアの2歳の子どもの1日40本もタバコを吸っていることに驚きました。タバコが
どのようなものか伝えられていない国があってはいけないと思います。



○クイズや面白い動画もあり、飽きさせない喫煙防止教室で
楽しく学ぶことが出来ました。将来のことを考えて、タバコは絶
対に吸わないようにしたいと思います。

○タバコを吸うと命に関わる危険もあるし、依存性もあるので絶
対に吸ってはいけないと思いました。親からもらった命は大切に
したいし、タバコなどで命を縮めたくはないです。タバコを勧め
られても「吸わない」としっかり断るようにします。

○最初の小さなきっかけは誰にでもあることだと思います。そん
なときに「断る勇気」「吸い続けない強い意志」を持てるようにし
たいと思いました。